



ACT Japan Annual Meeting II

Tokyo (Waseda University) March 30-31, 2013

TOPIC: The Exhibition of ACT Case Studies in Japan

共催：早稲田大学人間科学学術院



ACT Japan Annual Meeting II

- The Exhibition of ACT Case Studies in Japan -

近年、ACTを実施するために必要な日本語の書籍などが整備されつつあり、実際にACTを実践する方が増えてまいりました。そこで、今回は、その実践や取り組みを詳細に発表いただき、日本における実施上の難しさやACT固有の事例報告の「あり方」などを情報集約・共有をしていきたいと考えております。そのため、1ケースにつき1時間の枠を設け、またケース報告数も10件を予定しております。参加費も無料となっておりますので、奮ってご発表・ご参加くださいますようお願い申し上げます（なお、このケース検討会は、開催後に書籍化する予定です）。

【日程】

2013年3月30日（土）	ケース検討会 1	13 : 00-18 : 00
2013年3月30日（土）	懇親会	18 : 30-20 : 30
2013年3月31日（日）	ケース検討会 2	10 : 00-16 : 00

【場所】

早稲田大学（早稲田キャンパス） 小野記念講堂
(<http://wasedabunka.jp/about/access>)

【参加条件】（参加費：無料）

心理関連領域の専門職および大学院生に限ります。



ACT Japan Annual Meeting II

- The Exhibition of ACT Case Studies in Japan -

【ケース検討会の概略】

- ケース検討の「一枠」の内訳は、**発表30分**、**質疑10分**、**討論20分**、という構成で行います。
- 発表するケースは、他の学会および学会誌等で公表したものでも「可」とします（ただし、この検討会の内容を後日「書籍化」する予定でありますので、それが可能であり、かつご承諾をいただけることが前提となります）。
- 発表するケースは、一般的な**倫理的手続きを経ている必要**があります（クライアントおよび所属機関などの発表許可を得ていることなど）。ただし、発表するケース内容は事前にお知らせいただき、**事務局で倫理的配慮に対するチェック**をさせていただきます（場合によっては、発表をご辞退いただくこともございますので、予めご了解くださいますようお願い申し上げます）。
- 発表の応募が**11件以上**となった場合は、事務局により**選考**させていただきます（なお、選考に漏れてしまった場合には、次回の検討会にて優先的に発表機会を設定させていただきます）。



ACT Japan Annual Meeting II

- The Exhibition of ACT Case Studies in Japan -

【お申し込み方法】

申込締切：2013年1月31日（木）

申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上，ACT Japan事務局宛（registration_for_meeting@act-japan-acbs.jp）にて電子メールで添付ファイルと一緒に送付ください。

ケース発表の申込：ケース発表をご希望の方は，参加申込書と併せて，必ず発表内容の概要（1200字程度）についても，ご送付ください。なお，他学会等で既に発表したケースの場合は，発表論文集原稿や掲載論文をご送付してください。

※なお，不明な点がございましたら，info@act-japan-acbs.jp までご連絡くださいますようお願い申し上げます。